

地区名 能代市・山本郡

所在地 山本郡八峰町鹿の浦

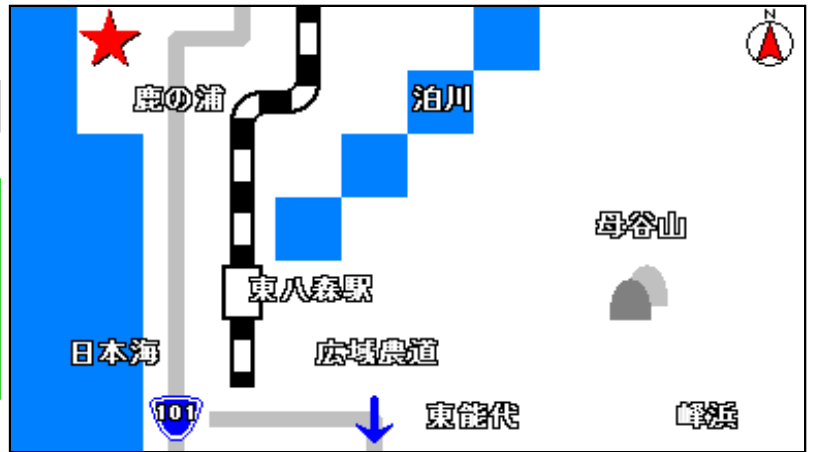
バス駐車 × 大地のつくり

トイレ × **火山のはたらき**

露頭までの道のり

能代市から八峰町方面へ向かうと、鹿の浦展望台が国道沿いに見えてくる。その展望台から見える眼下に観察場所は広がっている。

安全上の留意点



角ばった岩石が多く、肌を露出した服装は転倒時にケガをする可能性が高い。教師が岩石を叩いて割るなどの作業は、岩石自体が硬いため周りに児童がいないことを確認して使用しないと破片が飛び散り危ない。また、周りに何も無い海岸での作業となるので日焼け対策をし、水筒の携行も必要である。

観察のポイント

- ①海岸一带に火山のはたらきでできた岩石(火山岩)が散らばっている様子。
- ②角ばった礫が多数集まってひとつの岩石になっている岩があること。

地質年代

新第三紀中新世後期(500~1000万年前)

解説

素波里安山岩と呼ばれる火山岩の礫が海岸一面に広がり、凝灰角礫岩も見られる。角ばった火山岩が分布することから「火山のはたらき」であることを判断できる。しかし、観察地をよく見ると、角の取れた岩石もあり、海底で地すべりを起こした水底土石流の証拠にもなっている。従って、安易に「火山のはたらき」だけでできた大地だとは言えない。地層は、火山か水かの二者択一ではなく、複合している場合があることを教えるよい教材だとも言えそうである。

露頭概観

指導形式

B



角ばった火山岩の礫が含まれている凝灰角礫岩。火山のはたらきでできた大地であることを判断する材料となる。



角が比較的とれた火山岩が土砂の上に浮き上がった状態で固結した岩石。水底土石流の証拠となっている。ピザのような感じをうける。